



八雲町社協だより

ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくりを目指して

迎



丑

春



年頭のご挨拶

八雲町社会福祉協議会

会長 大野 尚 司

新年あけましておめでとうございます。

令和三年の希望に満ちた新春を、清々しく迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。また、日頃から社会福祉協議会の事業・活動推進及び運営につきまして、温かいご支援とご協力を賜り、役職員を代表いたしまして心より厚くお礼申し上げます。

昨年二月より未だに終息の見えない「新型コロナウイルス感染症」が全国的に感染拡大し、当初予定しておりました当社協各種事業も開催中止の状況でありました。

さて、地域を取り巻く環境はめまぐるしく変化をし、少子高齢化や核家族化、生活困窮者等様々な問題が挙げられるようになり、地域課題への対応に当たっては、公的な制度に基づくサービスや支援だけでなく、地域の人たちの互いに支え合う地域づくりが大切とされています。

その中で八雲町社会福祉協議会は、平成三十年から五カ年計画の地域福祉の充実を図ると合わせて、これからの地域共生社会への実現にむけた「新三期地域福祉実践計画」を策定し、基本理念であります『ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり』の実現に向けて尽力してまいりますので、ご指導・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

新しい年を向かえることにあたり、「新型コロナウイルス感染症」も終息されることを強く願い、各種事業や行事が例年どおり実施されることを祈念し、役職員一同積極的に取り組んでまいります。今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、令和三年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

令和2年度北海道社会福祉協議会会長表彰

永年にわたる社会福祉・地域福祉活動に貢献された功績に対し次の方々が北海道社会福祉協議会会長から表彰されました。

受賞された方々は次のとおりです。

【民生委員・児童委員功労者表彰】

・土田 奈津美

【社会福祉施設役員功労者表彰】

・目谷 洋一（熊石敬愛会）

・船元 健司（熊石敬愛会）

・宮田 千秋（熊石敬愛会）

【社会福祉施設職員功労者表彰】

・神原 英哉（特別養護老人ホームくまいし荘）

・高野 佳子（特別養護老人ホームくまいし荘）

・成田 千夏子（特別養護老人ホームくまいし荘）

・油谷 徳幸（熊石デイサービスセンター）

【敬称略、順不同】



熊石ボランティアから大根をお届けしました!

熊石ボランティア協議会は、去る10月16日（金）に大根を収穫しました。

大根の種は例年通り、お盆を過ぎた8月18日に畑に植え、順調に育ってくれました。この日は、15名のボランティア会員の協力で収穫のほか、畑の整理や資材置き場の修繕を行いました。

また、収穫した大根は少しずつですが、くまいし荘、熊石国保病院、熊石保育園にお届けしました。



くまいし保育園

〈お礼〉

畑作業用の道具をお譲りいただきたい記事を9月発行の「社協熊石支所だより」に掲載したところ、数件から譲っていただくことができました。ありがとうございました。

大切にさせていただきます。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まり、町民皆様から善意の募金が集まってきておりますので、11月30日現在の途中経過をご報告いたします。

赤い羽根共同募金の実績（11月30日現在）

実績額 2,737,580円（目標額 3,600,000円）

内訳	戸別募金	1,456,285円	大口募金	1,178,000円
	街頭募金	33,454円	その他	69,841円

愛ちゃん と 希望くん



赤い羽根共同募金は、使い道の計画をたててから募金を行う、「計画募金」です。

八雲町の様々な福祉活動を行うために最小限度必要な額をあらかじめ“使い道の計画”を立て、計画に必要な総額が「目標額＝寄付期待額」になります。

赤い羽根共同募金表彰

北海道共同募金会より令和二年度北海道共同募金会長表彰を優秀団体として表彰されました。

・八雲民謡会

・八雲町認知症のひとを支える会

【敬称略、順不同】

例年、会議の席上で会長より伝達していただきましたが、今年は事務局により届けさせていただきました。

受賞おめでとうございます。

十月

十一月

・八雲ボランティア研修旅行

・第二回八雲町介護保険事業運営委員会

・令和2年度北海道主任介護支援専門員更新研修

・第三回理事会

・退職辞令交付式

十二月

・職員採用辞令交付式

・令和2年度新任介護職員研修

札幌市

函館市

皆さんの善意のご寄付ありがとうございました

ボランティアセンター（愛情銀行）

令和2年10月16日～令和2年12月15日

（順不同・敬称略）

一般寄付

〇旬第一清掃 10,322円（昭和54年度より継続）

物資寄付

八雲ボランティア タオル50枚（平成10年度より継続）

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

飲料水15箱（昭和49年度より継続）

高齢者疑似体験セットの貸出

八雲町社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金の助成を受けて、高齢者疑似体験セットを大人用、子供用各4セット購入しました。

身体の変化を『知る』ことで高齢者等に配慮した優しい気持ちを育みます。

町内の学校、地域住民団体、企業等が行う福祉体験学習や施設職員や家族向けに行う研修会等に貸出いたしますので、お気軽に八雲町社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。



活動車購入

八雲町社会福祉協議会では、法人本部で使用していた車両が老朽化等により廃車となったため、新しく活動車両を購入いたしました。

様々な地域福祉活動事業に使用して、「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」に向け、職員一同がんばります。



社協職員の動き

この度、次のとおり異動がありましたのでお知らせいたします。

*令和2年11月30日付退職者
シルバープラザ管理係 野中 将 泰

*令和2年12月1日付採用
デイサービスセンター係 菅原 美砂子
シルバープラザ管理係 佐々木 雅 幸



～ よろしくお願ひ申し上げます ～

会報第六十号

令和三年一月一日発行

二海郡八雲町栄町十三一
社会福祉法人

八雲町社会福祉協議会

八雲町社協だより

FAX ☎
0 0
1 1
3 3
7 7
7 7
6364
1 1
2 2
1 1
6 1
0 2